

子記帳くん 11

新機能操作ガイド

目次

Ver11.0.1

1. 取引先保守	2
2. 科目台帳	6
3. 単行仕訳	7
4. 振替伝票	9
5. 現金出納帳	11
6. 会計リンク	14

Ver11.0.2

7. 消費税申告書（2割特例）	16
8. 消費税申告書（本則課税）	20
9. 消費税元帳	22
10. 消費税試算表	23

Ver11.0.3

11. 入力者保守	24
12. 新規事業所作成	27
13. 新年度作成	28

Ver11.0.4

14. 履歴表示画面	29
15. 証憑保存	43

Ver11.0.6

16. 証憑連携	49
17. 履歴 CSV 出力機能	52

1. 取引先保守

- ① 「[F1]設定」画面の「⑨取引先保守」画面ボタンを押下します。

設定の処理 Ver 11.0.1

設定(1) 日常処理(2) 決算処理(3) データ管理(4) ヘルプ(H) 終了(X)

000002 メディアウェア インボイス対応

① 新規事業所作成 ② 科目一覧表 ⑨ 取引先保守 ⑧ 摘要一覧表

③ 事業所情報 ④ 科目台帳 ⑤ 科目開始残高 ⑥ 摘要作成 ⑦ 固定資産テーブル保守

⑩ 外部コード保守

[F1] 設定 [F2] 日常 [F3] 決算 [F4] データ [F12] 終了

処理番号

- ② 各項目を入力し、「入力完了」ボタンを押下して登録します。
取引先コード、取引先名、取引先略称は必須入力です。

取引先マスタ保守

2 メディアウェア 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31

取引先コード 0003 登録

取引先名 MM株式会社

取引先略称 MM株式会社

住所 大阪市西区〇〇町1-1-1

区分 適格

インボイス登録番号 T1234567890123

入力完了

説明 PF2 PF3 PF4 PF5 印刷 PF7 PF8 PF9 PF10 PF11 終了

- ③ 取引先情報を修正したい場合は、「修正」ボタンまたは F3 キーを押下し、修正したい取引先の取引先コードを入力して Enter キーを押下します。取引先情報が表示されますので、内容を修正後「入力完了」ボタンを押下して修正を完了します。

The screenshot shows the '取引先マスタ保守' (Vendor Master Maintenance) window. At the top, a menu bar contains buttons: 説明, PF2, 修正 (highlighted with a red box), 削除, PF5, 印刷, PF7, PF8, PF9, PF10, PF11, and 終了. Below the menu bar, the main form displays the following information: 2 メディアウェア, 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31, 取引先コード 0003, 取引先名 MM株式会社, 取引先略称 MM株式会社, 住 所 大阪市西区××町 1-1-1, 区 分 適格 (dropdown), and インボイス登録番号 T1234567890123. A blue '修正' (Edit) button is located to the right of the '取引先コード' field. At the bottom right, the '入力完了' (Input Complete) button is highlighted with a red box. The bottom menu bar contains buttons: 説明, PF2, PF3, PF4, PF5, PF6, PF7, PF8, PF9, PF10, PF11, and 終了.

- ④ 取引先情報を削除したい場合は、「削除」ボタンまたは F4 キーを押下し、削除したい取引先の取引先コードを入力して Enter キーを押下します。取引先情報が表示されますので、「入力完了」ボタンを押下して削除を完了します。すでに取引先を利用して仕訳を作成している場合は削除できません。

The screenshot shows the '取引先マスタ保守' (Vendor Master Maintenance) window. At the top, a menu bar contains buttons: 説明, PF2, 修正, 削除 (highlighted with a red box), PF5, 印刷, PF7, PF8, PF9, PF10, PF11, and 終了. Below the menu bar, the main form displays the following information: 2 メディアウェア, 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31, 取引先コード 0003, 取引先名 MM株式会社, 取引先略称 MM株式会社, 住 所 大阪市西区○○町 1-1-1, 区 分 適格 (dropdown), and インボイス登録番号 T1234567890123. A red '削除' (Delete) button is located to the right of the '取引先コード' field. At the bottom right, the '入力完了' (Input Complete) button is highlighted with a red box. The bottom menu bar contains buttons: 説明, 作成, 修正, PF4, 検索, 印刷, PF7, PF8, PF9, PF10, PF11, and 終了.

- ⑤ 取引先情報一覧を出力したい場合は、印刷ボタンまたは F6 キーを押下します。

取引先マスタ保守

2 メディアウェア 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31

取引先コード 登録

取引先名

取引先略称

住所

区分

インボイス登録番号

入力完了

説明 PF2 修正 削除 PF5 印刷 PF7 PF8 PF9 PF10 PF11 終了

- ⑥ 修正および削除時、取引先コードにカーソルをあてると検索ボタンが表示されます。

取引先マスタ保守

2 メディアウェア 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31

取引先コード 修正

取引先名

取引先略称

住所

区分

インボイス登録番号

入力完了

説明 作成 PF3 削除 検索 印刷 PF7 PF8 PF9 PF10 PF11 終了

- ⑦ 検索ボタンをクリックまたはF5 キーを押下すると、取引先検索ダイアログが表示されます。
条件を指定して「PF9：検索実行」ボタンをクリックまたは F9 キーを押下すると、検索結果が表示されます。取引先をクリックするとダイアログが自動的に閉じ、クリックした取引先の情報が表示されます。

取引先検索

コード範囲 0 ~ 9999

取引先名

区分 適格

インボイス番号

PF9: 検索実行 PF12: 中止 検索終了 (0002/0004)

コード	取引先名	住所
0001	メディア運送	大阪市西区〇〇町 1-1-1
0003	MW株式会社	大阪市西区〇〇町 1-1-1

取引先マスタ保守

2 メディアウェア 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31

取引先コード 0003 修正

取引先名 MW株式会社

取引先略称 MW株式会社

住所 大阪市西区××町 1-1-1

区分 適格

インボイス登録番号 T1234567890123

入力完了

説明 PF2 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 PF8 PF9 PF10 PF11 終了

① 「[F1]設定」画面の「⑨取引先保守」画面ボタンを押下します。

② 科目に取引先を登録したい場合、取引先コードを入力します。

取引先を登録しておくと、仕訳入力で科目を指定した時に、自動的に登録した取引先コードが設定されます。

6

3. 単行仕訳

- ① 「[F2]日常」画面の「①単行仕訳」画面ボタンを押下します。

- ② 仕入に関する仕訳を入力した場合、インボイス制度に基づいた仕入控除税額（A）と、課税仕入れに係る消費税額（B）の2種類が表示されます。適用されている控除率は（C）に表示されます。デフォルトは100%が適用されます。

（例）商品を税込1万1000円で仕入れた場合の仕訳

番号	日付	借方	補助	金額	貸方	補助	摘要No	摘要内容
1	2023/10/01	602		11,000	100			
作成	借方取引先			(A) 1,000				100% (C)
	借方消費税	127		(B) 1,000	602	4320	10%	仕入 課税
	貸方取引先							
	貸方消費税							
借方科目名		商品仕入		現金	貸方科目名		付箋	
11,000					-11,000		入力完了	

説明 1行目 2行目 3行目 4行目 PF6 PF7 項目消去 PF9 PF10 PF11 終了

- ③ 取引先コードを入力して Enter キーを押下すると、取引先略称（D）が表示されます。取引先に適格区分を設定していた場合、区分に基づいた仕入控除税額が再計算されます。
- ✓ 科目にあらかじめ取引先コードを登録しておく、科目の入力時に自動で取引先コードが入力されます
 - ✓ 取引先コードにカーソルをあてると、取引先ボタンが表示されます。ボタンまたは F5 キーを押下すると、取引先検索ダイアログが表示されます。詳細は 5 ページを参照してください

番号	日付	借方	補助	金額	貸方	補助	摘要No	摘要内容
1	2023/10/01	602		11,000	100			
作成 ▾	借方取引先		4	800	メディア商店 (D)			80%控除措置
	借方消費税	127		1,000	602		4320	10% 仕入 課税
	貸方取引先		0					
	貸方消費税							
借方科目名		商品仕入		現金	貸方科目名		付箋 □ メモ	
		11,000					-11,000	
								入力完了
説明	PF2	PF3	PF4	取引先	PF6	PF7	PF8	PF9 PF10 PF11 終了

- ④ 消費税額にカーソルをあてると、適格区分切り替えボタン及び仕入控除率ボタンが表示されます。ボタンを押下すると、ボタンに表示されている仕入控除率で再計算されます。
- ✓ 適格区分が「適格」の場合、仕入控除率は「100%」以外設定できません
 - ✓ 適格区分切り替えボタンは F5 キー、仕入控除率ボタンは F6 キーを押下でも動作します

番号	日付	借方	補助	金額	貸方	補助	摘要No	摘要内容
1	2023/10/01	602		11,000	100			
作成 ▾	借方取引先		3	800	MW株式会社			80%控除措置
	借方消費税	127		1000	602		4320	10% 仕入 課税
	貸方取引先							
	貸方消費税							
借方科目名		商品仕入		現金	貸方科目名		付箋 □ メモ	
		11,000					-11,000	
								入力完了
説明	税率	課税	税込	非適格 80%	PF7	PF8	PF9 PF10 PF11	終了

4. 振替伝票

- ① 「[F2]日常」画面の「⑭振替伝票(40)」画面ボタンを押下します。



- ② 仕入に関する仕訳を入力した場合、インボイス制度に基づいた仕入控除税額（A）と、課税仕入れに係る消費税額（B）の2種類が表示されます。適用されている控除率は（C）に表示されます。デフォルトは100%が適用されます。

（例）商品を税込で現金と普通預金それぞれ1万1000円で仕入れた場合の仕訳

作成		伝票番号		1	日付		2023/10/01		付箋		メモ		23/04/01		24/09/30	
行	借方金額	税	税区	コード	借方科目	摘要	コード	貸方科目	税	税区	貸方金額					
1	22,000	課		602	商品仕入		100	現金			11,000					
	(B) 2,000	内	10%													
	(A) 2,000	適格	100%													
2		(C)					103	普通預金			11,000					
3																
4																
5																
22,000		借方合計										貸方合計		22,000		
説明		PF2	PF3	PF4	PF5	PF6	PF7	項目消去	入力完了	PF10	PF11	戻る				
3		100														

- ③ 取引先コードを入力して Enter キーを押下すると、取引先略称 (D) が表示されます。取引先に適格区分を設定していた場合、区分に基づいた仕入控除税額が再計算されます。
- ✓ 科目にあらかじめ取引先コードを登録しておく、科目の入力時に自動で取引先コードが入力されます
 - ✓ 取引先コードにカーソルをあてると、取引先ボタンが表示されます。ボタンまたは F5 キーを押下すると、取引先検索ダイアログが表示されます。詳細は 5 ページを参照してください

作成	伝票番号	1	日付	2023/10/01	付箋	メモ	23/04/01	24/09/30			
行	借方金額	税	税区	コード	借方科目	摘要	コード	貸方科目	税	税区	貸方金額
1	22,000	課		602	商品仕入		100	現金			11,000
	2,000	内	10%								
	1,600	非適	80%	4	メディア商店 (D)						
2							103	普通預金			11,000
3											
4											
5											
	22,000	借方合計						貸方合計			22,000

説明 PF2 PF3 PF4 取引先検索 PF6 PF7 項目消去 入力完了 PF10 PF11 戻る

1 190

- ④ 消費税額にカーソルをあてると、適格区分切り替えボタン及び仕入控除率ボタンが表示されます。ボタンを押下すると、ボタンに表示されている仕入控除率で再計算されます。
- ✓ 適格区分が「適格」の場合、仕入控除率は「100%」以外設定できません
 - ✓ 適格区分切り替えボタンは F5 キー、仕入控除率ボタンは F6 キーを押下でも動作します

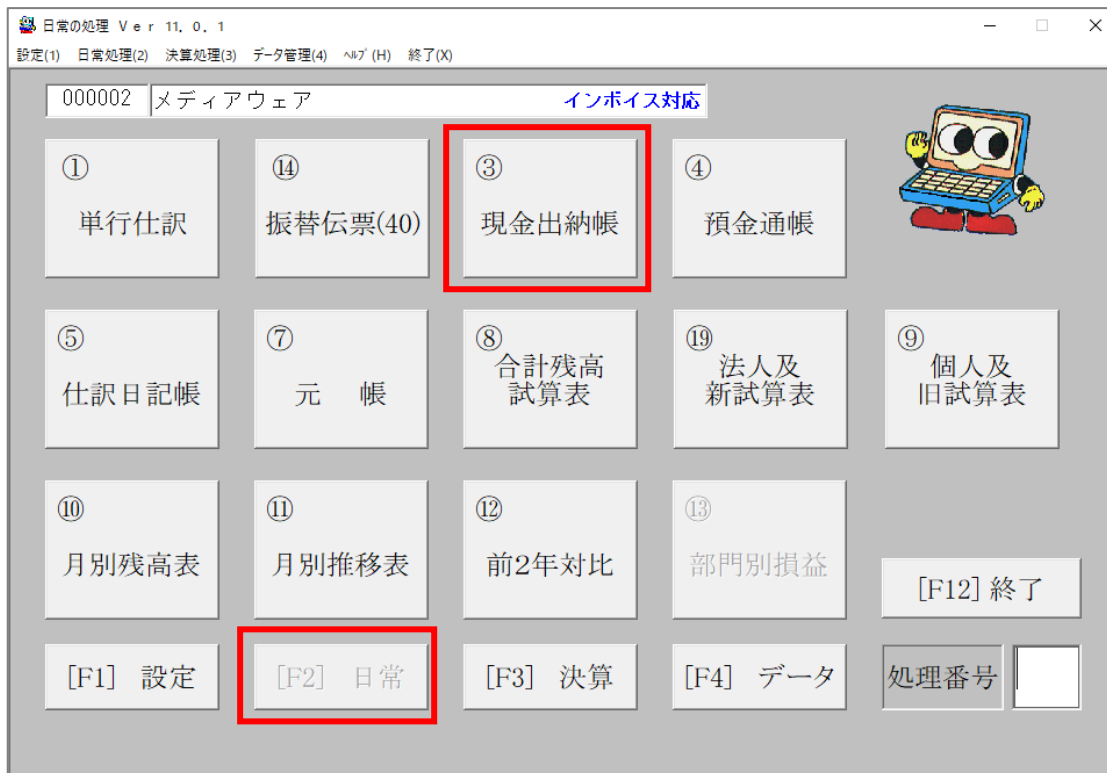
作成	伝票番号	1	日付	2023/10/01	付箋	メモ	23/04/01	24/09/30			
行	借方金額	税	税区	コード	借方科目	摘要	コード	貸方科目	税	税区	貸方金額
1	22,000	課		602	商品仕入		100	現金			11,000
	2,000	内	10%								
	1,600	非適	80%	3	MM株式会社						
2							103	普通預金			11,000
3											
4											
5											
	22,000	借方合計						貸方合計			22,000

説明 税率 課税 税込 非適格 80% PF7 項目消去 入力完了 PF10 PF11 戻る

1 110

5. 現金出納帳

- ① 「[F2]日常」画面の「③現金出納帳」画面ボタンを押下します。



- ② 仕入に関する仕訳を入力した場合、インボイス制度に基づいた仕入控除税額（A）と、課税仕入れに係る消費税額（B）の2種類が表示されます。適用されている控除率は（C）に表示されます。デフォルトは100%が適用されます。

✓ 税込入力の場合、仕入控除税額と消費税額は表示されません

（例1）商品を税込 5500 円で仕入れた場合の仕訳（税抜記帳税込入力）

△	日付	コード	相手科目	摘要	税	税区	入金	出金	残高
1	2023/10/01	602	商品仕入		課			5,500	-5,500
メモ					込	10%			
					適	100% (C)			

（例2）商品を税込 5500 円で仕入れた場合の仕訳（税抜記帳税抜入力）

△	日付	コード	相手科目	摘要	税	税区	入金	出金	残高
1	2023/10/01	602	商品仕入		課			5,000	-5,000
メモ					抜	10%		(B) 500	-5,500
					適	100% (C)		(A) 500	

- ③ 取引先コードを入力して Enter キーを押下すると、取引先略称（D）が表示されます。取引先に適格区分を設定していた場合、金額決定後に区分に基づいた仕入控除税額が再計算されます。
- ✓ 科目にあらかじめ取引先コードを登録しておく、科目の入力時に自動で取引先コードが入力されます
 - ✓ 取引先コードにカーソルをあてると、取引先ボタンが表示されます。ボタンまたは F5 キーを押下すると、取引先検索ダイアログが表示されます。詳細は5 ページを参照してください

現金出納帳

2 メディアウェア 会計期間 2023/04/01 ~ 2024/03/31

科目コード 100 現金

▲ 先頭行

△	日付	コード	相手科目	摘要	税	税区	入金	出金	残高
1	2023/10/01	602	商品仕入		課			1,100	-1,100
メモ		4	メディア商店 (D)		込	10%			
					非	80%			
2									
メモ									
3									
メモ									
4									
メモ									
5									
メモ									
6									
メモ									

▽ 最終行

▼

説明 F2 削除 F4 取引先 摘要検索 F7 項目消去 △ ▽ F11 終了

- ④ 事業所情報画面の税簡易入力区分が「入力介入あり」に設定されている場合のみ、消費税額にカーソルをあてると、適格区分切り替えボタン及び仕入控除率ボタンが表示されます。ボタンを押下すると、ボタンに表示されている仕入控除率で再計算されます。

- ✓ 適格区分が「適格」の場合、仕入控除率は「100%」以外設定できません
- ✓ 適格区分切り替えボタンは F5 キー、仕入控除率ボタンは F6 キーを押下でも動作します

△ 先頭行	日付	コード	相手科目	摘要	税	税区	入金	出金	残高
1	2023/10/01	602	商品仕入		課			1,100	-1,100
メモ				仕入 課税	込	10%		100	
		002	MW工業		非	80%		80	
2									
メモ									
3									
メモ									
4									
メモ									
5									
メモ									
6									
メモ									
▽ 最終行									

説明 税率 課税 税込 非適格 80% F7 項目消去 △ ▽ F11 終了

※預金通帳画面の操作方法も現金出納帳画面と同様です

6. 会計リンク

- ① 「[F4]データ」画面の「⑤会計リンク」画面ボタンを押下します。

データ処理 Ver 11.0.1

設定(1) 日常処理(2) 決算処理(3) データ管理(4) ヘルプ(H) 終了(X)

000002 メディアウェア インボイス対応

① 事業所選択削除 ② 事業所登録 ③ 事業所保存 ⑧ 残高再集計

④ 本支店合算 ⑤ 会計リンク

[F1] 設定 [F2] 日常 [F3] 決算 [F4] データ [F12] 終了

処理番号

- ② テキスト読込を実行すると、仕入に関する仕訳のみ自動的にインボイス制度に基づいた仕入控除税額 (A) と、課税仕入に係る消費税額 (B) の 2 種類が表示されます。適用されている控除率は (C) に表示されます。デフォルトは 100%が適用されます。

2023/10/01	731	販売手数料	5,500	100	現金		
		取引先(借)	(A) 500			適格	100% (C)
NO	税(借)	127	仮払消費税	(B) 500	731	販売手数料	4320 10%
56			取引先(貸)				
税(貸)							

テキスト読込 [F2] [F3] 残高更新 [F4] 印刷 [F6] 仕訳削除 [F7] △前頁 [F8] ▽次頁 [F9] 終了 [F12]

- ③ 取引先コードを入力して Enter キーを押下すると、取引先略称 (D) が表示されます。取引先に適格区分を設定していた場合、区分に基づいた仕入控除税額が再計算されます。
- ✓ 科目にあらかじめ取引先コードを登録しておく、科目の入力時に自動で取引先コードが入力されます

2023/10/01	731	販売手数料	5500	100	現金		
		取引先(借)	0004	400	メディア商店	(D)	
NO	税(借)	127	仮払消費税	500	731	販売手数料	4320
56							
	税(貸)						

テキスト読込 [F2] [F3] 残高更新 [F4] 印刷 [F5] 仕訳削除 [F7] △前頁 [F8] ▽次頁 [F9] 終了 [F12]

- ④ 消費税額にカーソルをあてると、適格区分切り替えボタン及び仕入控除率ボタンが表示されます。ボタンを押下すると、ボタンに表示されている仕入控除率で再計算されます。
- ✓ 適格区分が「適格」の場合、仕入控除率は「100%」以外設定できません
 - ✓ 適格区分切り替えボタンは F5 キー、仕入控除率ボタンは F7 キーを押下でも動作します

2023/10/01	731	販売手数料	5,500	100	現金		
		取引先(借)	0004	400	メディア商店		
NO	税(借)	127	仮払消費税	500	731	販売手数料	4320
56							
	税(貸)						

税率 [F2] 課税 [F3] 税込 [F4] 非適格 [F5] 80% [F7] △前頁 [F8] ▽次頁 [F9] 終了 [F12]

7. 消費税申告書（2割特例）

- ① 「[F3]決算」画面の「⑬消費税申告書 2割特例」画面ボタンを押下します。

- ② 申告期間区分を入力して Enter キーを押下します。

- ③ 「再読込」ボタンを押下すると、入力した仕訳をもとに課税売上高を自動集計します。手入力することも可能です。

✓ 貸倒れは自動集計されませんので、貸倒れが発生している場合は手入力してください。

消費税申告書（2割特例）

000002 メディアウェア 税抜記帳 処理期間 05/04/01 ~ 06/03/31

申告区分: 通常 (修正ボタン)

申告期間: 1 決算時確定申告
対象期間: 05/04/01 ~ 06/03/31

	軽8%	10%
当期貸倒	0	0
貸倒回収	0	0

売上額	軽8%		10%		合計	
	売上額	返還額	売上額	返還額	売上額	返還額
課税売上高	0	0	1,908,291	58,455	1,908,291	58,455

説明 入力完了 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 申告書 付表 PF10 再読込 終了

- ④ 「入力完了」ボタンを押下すると、消費税マスタを更新して終了します。

消費税申告書（2割特例）

000002 メディアウェア 税抜記帳 処理期間 05/04/01 ~ 06/03/31

申告区分: 通常 (修正ボタン)

申告期間: 1 決算時確定申告
対象期間: 05/04/01 ~ 06/03/31

	軽8%	10%
当期貸倒	0	0
貸倒回収	0	0

売上額	軽8%		合計	
	売上額	返還額	売上額	返還額
課税売上高	0		1,908,291	58,455

消費税申告書（本則課税）

この内容で消費税マスタを更新します

はい(Y) いいえ(N)

説明 入力完了 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 申告書 付表 PF10 再読込 終了

- ⑤ 「付表」ボタンを押下すると、消費税マスタを更新して付表6を印刷します。

消費税申告書 (2割特例)

000002 | メディアウェア | 税抜記帳 | 処理期間 05/04/01 ~ 06/03/31

申告区分: ☒ 通常 ☐ 修正

申告期間: 1 決算時確定申告
対象期間: 05/04/01 ~ 06/03/31

	軽8%	10%
当期貸倒	0	0
貸倒回収	0	0

売上額: 軽8%
売上額: 0
課税売上高: 0

合計: 売上額: 1,908,291
返還額: 58,455

消費税申告書 (2割特例)
一旦、この内容で消費税マスタを更新します

説明 入力完了 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 申告書 **付表** PF10 再読込 終了



消費税申告書 (2割特例)

000002 | メディアウェア | 税抜記帳 | 処理期間 05/04/01 ~ 06/03/31

申告区分: ☒ 通常 ☐ 修正

申告期間: 1 決算時確定申告
対象期間: 05/04/01 ~ 06/03/31

	軽8%	10%
当期貸倒	0	0
貸倒回収	0	0

売上額: 軽8%
売上額: 0
課税売上高: 0

合計: 売上額: 1,908,291
返還額: 58,455

付表6を印刷します
A4用紙をプリンターにセットしてください

説明 入力完了 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 申告書 付表 PF10 再読込 終了

- ⑥ 「申告書」ボタンを押下すると、消費税マスタを更新して申告書画面を表示します。
- 付記事項・中間申告を設定し、「印刷開始[F2]」ボタンを押下して印刷します。事業所の課税方式（本則または簡易）に対応した申告書が出力されます。

消費税申告書（2割特例）

000002 | メディアウェア | 税抜記帳 | 処理期間 05/04/01 ~ 06/03/31

申告区分: 通常 (修正)

申告期間: 1 決算時確定申告
対象期間: 05/04/01 ~ 06/03/31

	軽8%	10%
当期貸倒	0	0
貸倒回収	0	0

売上額: 軽8%
課税売上高: 0

合計
売上額: 1,908,291
返還額: 58,455

一旦、この内容で消費税マスタを更新します
はい(Y) いいえ(N)

説明 入力完了 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 申告書 付表 PF10 再読込 終了



消費税申告書（2割特例）

この申告書による消費税の税額の計算			この申告書による地方消費税の税額の計算		
課税標準額	1	1,908,000	控除不足還付税額	17	0
消費税額	2	148,824	差引税額	18	28,800
控除過大調整税額	3	0	還付税額	19	0
控除対象仕入税額	4	115,412	納付税額	20	8,100
返還等対価に係る税額	5	4,559	中間納付譲渡割額	21	0
貸倒れに係る税額	6	0	納付譲渡割額	22	8,100
控除税額小計	7	119,971	中間納付還付譲渡割額	23	0
控除不足還付税額	8	0	既確定譲渡割額	24	0
差引税額	9	28,800	差引納付譲渡割額	25	0
中間納付税額	10	0			
納付税額	11	28,800	消費税、地方消費税の合計	26	36,900
中間納付還付税額	12	0			
既確定税額	13	0			
差引納付税額	14	0			
課税資産の譲渡等の対価の額	15	0			
資産の譲渡等の対価の額	16	0			

印刷開始[F2] 付記事項[F8] 前画面[F12]
中間申告[F9] 修正申告[F10]

8. 消費税申告書（本則課税）

- ① 「[F3]決算」画面の「⑪消費税申告書本則課税」画面ボタンを押下します。

- ② 申告期間区分を入力して Enter キーを押下します。

③ 「再読込」ボタンを押下すると、入力した仕訳をもとに売上高と課税仕入額を自動集計します。手入力することも可能です。

- ✓ 貸倒れは自動集計されませんので、貸倒れが発生している場合は手入力してください。
- ✓ **税抜記帳の場合**、消費税ボタンが表示されます。押下すると、各課税仕入額に対応する消費税額が表示されます。**課税仕入額を手入力で変更した場合、必ず対応する消費税額も正しい額に変更してください。**

消費税申告書 (本則課税)

000002 メディアウェア **税抜記帳** 処理期間 05/04/01 ~ 06/03/31

申告区分: 通常 (修正) 申告期間: 1 決算時確定申告 対象期間: 05/04/01 ~ 06/03/31

売上額	軽 8 %		1 0 %		合 計(旧税率+新税率)	
	売上額	返 還 額	売上額	返 還 額	売上額	返 還 額
課税売上高	18,877,592	0	12,309,091	0	31,186,683	0
非課税売上高	0		0		0	
免税売上高	0		7,000,000		7,000,000	
小 計	18,877,592	0	19,309,091	0	38,186,683	0

課税売上割合 100 %

課税仕入額	軽 8 %		1 0 %		合 計(旧税率+新税率)	
	仕 入 額	返 還 額	仕 入 額	返 還 額	仕 入 額	返 還 額
適格	5,111,363	0	8,248,181	400,000	13,359,544	400,000
80%控除	0	0	1,305,129	0	1,305,129	0
50%控除	0	0	0	0	0	0
小 計	5,111,363	0	9,553,310	400,000	14,664,673	400,000

説明 入力完了 PF3 PF4 PF5 **消費税** 旧税率 申告書 付 表 PF10 再読込 終了



消費税申告書 (課税仕入消費税)

課税仕入額	5%		8%	
	消費税額	返還消費税額	消費税額	返還消費税額
適格	0	0	0	0
80%控除	0	0	0	0
50%控除	0	0	0	0

課税仕入額	軽8%		10%	
	消費税額	返還消費税額	消費税額	返還消費税額
適格	408909	0	824,818	40,000
80%控除	0	0	130,512	0
50%控除	0	0	0	0

完了[F2]

その他の操作方法は従来と同様です。

9. 消費税元帳

- ① 「[F3]決算」画面の「⑧消費税元帳」画面ボタンを押下します。

決算の処理 Ver 11.0.2

設定(1) 日常処理(2) 決算処理(3) データ管理(4) ヘルプ(H) 終了(X)

000002 メディアウェア インボイス対応

⑬ 消費税申告書 2割特例

⑧ 消費税元帳

[F3] 決算

- ② 新たに仕入控除区分が追加されています。

消費税元帳

	開始	終了
1	05-04-01	05-04-30
2	05-05-01	05-05-31
3	05-06-01	05-06-30
4	05-07-01	05-07-31
5	05-08-01	05-08-31
6	05-09-01	05-09-30
7	05-10-01	05-10-31
8	05-11-01	05-11-30
9	05-12-01	05-12-31
10	06-01-01	06-01-31
11	06-02-01	06-02-29
12	06-03-01	06-03-31
13	=====	=====
14	決算	決算
15	06-04-01	06-04-30
16	06-05-01	06-05-31
17	06-06-01	06-06-30
18	06-07-01	06-07-31
19	06-08-01	06-08-31
20	06-09-01	06-09-30

000002 メディアウェア

消費税改訂

印刷指定 ☐ 5%分 ☐ 8%分 ☒ 軽8%分 ☒ 10%分

課税・非課税

印刷指定 ☒ 非課税分 = 1 ☐ 課税分 = 2 ☐ 両方 = 3

仕入控除区分

控除指定 ☒ 100% ☒ 80% ☒ 50% ☒ 不可

印刷範囲 1 から 14 まで

開始頁番号 1

科目内月別改頁 1 ☐ しない = 1 ☐ する = 2

科目の範囲指定 1 全科目 = 1 一部の科目 = 2

説明 [F1] 印刷開始 [F2] 詳細指定 [F10] 終了 [F12]

10. 消費税試算表

- ① 「[F3]決算」画面の「⑨消費税試算表」画面ボタンを押下します。

- ② 新たに仕入控除区分が追加されています。

	開始	終了
1	05-04-01	05-04-30
2	05-05-01	05-05-31
3	05-06-01	05-06-30
4	05-07-01	05-07-31
5	05-08-01	05-08-31
6	05-09-01	05-09-30
7	05-10-01	05-10-31
8	05-11-01	05-11-30
9	05-12-01	05-12-31
10	06-01-01	06-01-31
11	06-02-01	06-02-29
12	06-03-01	06-03-31
13	=====	=====
14	決算	決算
15	06-04-01	06-04-30
16	06-05-01	06-05-31
17	06-06-01	06-06-30
18	06-07-01	06-07-31
19	06-08-01	06-08-31
20	06-09-01	06-09-30

11. 入力者保守

- ① 「[F1]設定」画面の「⑪入力者保守」画面ボタンを押下します。

設定の処理 Ver 11. 0. 3

設定(1) 日常処理(2) 決算処理(3) データ管理(4) ヘルプ(H) 終了(X)

000002 メディアウェア株式会社 インボイス対応 現在の入力者: 管理者

① 新規事業所作成 ② 科目一覧表 ⑨ 取引先保守 ⑧ 摘要一覧表

③ 事業所情報 ④ 科目台帳 ⑤ 科目開始残高 ⑥ 摘要作成 ⑦ 固定資産テーブル保守

⑩ 外部コード保守 ⑪ 入力者保守 [F12] 終了

[F1] 設定 [F2] 日常 [F3] 決算 [F4] データ 処理番号

- ② 初期状態では管理者が選択されています。入力者を追加する場合は、操作切替を「編集」に設定した状態で「F1:追加」ボタンを押下します。

入力者保守

ID 入力者名 検索 操作切替: ☒ 編集 ☐ 選択 ☐ 削除

	ID	入力者名	パスワード保護	備考
1	001	管理者	なし	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

F1追加 F2操作切替 F12終了

- ③ 入力者情報を入力して「F1:登録」ボタンを押下します。ID と入力者名は必須入力です。

入力者情報

ID 002

入力者名 山田太郎

パスワード ****

備考

F1:登録 F12:終了

- ④ 入力者を変更する場合は、操作切替を「選択」に設定した状態で、変更したい入力者をダブルクリックします。行が水色の入力者が現在選択されている入力者です。

✓ パスワードを設定した場合はパスワード入力を求められますので、入力して「F1:確認」ボタンを押下します

入力者保守

ID 入力者名 検索

操作切替: ☐ 編集 ☒ 選択 ☐ 削除

	ID	入力者名	パスワード保護	備考
1	001	管理者	なし	
2	002	山田太郎	あり	
3	003	鈴木二郎	なし	経理担当
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

パスワード

パスワード ****

F1:確認 F12:終了

F1追加 F2操作切替 F12終了

- ⑤ 入力者を削除する場合は、操作切替を「削除」に設定した状態で、削除したい入力者をダブルクリックします。

✓ パスワードを設定した場合はパスワード入力を求められますので、入力して「F1:確認」ボタンを押下します

入力者保守

ID: 入力者名: 検索

操作切替: ☐ 編集 ☐ 選択 ☒ 削除

	ID	入力者名	パスワード保護	備考
1	001	管理者	なし	
2	002	山田太郎	あり	
3	003	鈴木二郎	なし	経理担当
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

パスワード: ****

F1:確認 F12:終了

F1追加 F2操作切替 F12終了

- ⑥ 操作切替は、実行したい操作のラジオボタンをクリックするか、「F2:操作切替」ボタンを押下して変更します。

入力者保守

ID: 入力者名: 検索

操作切替: ☒ 編集 ☐ 選択 ☐ 削除

	ID	入力者名	パスワード保護	備考
1	001	管理者	なし	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

F1追加 F2操作切替 F12終了

12. 新規事業所作成

[F1]設定画面の新規事業所作成画面で新しく事業所を作成するとき、業種等の選択画面に新しく電子帳簿保存法への対応区分を追加しました。

業種等の選択

後で変更出来ませんので、慎重に選択して下さい

業種を選択して下さい

- 1. 一般
- 2. 建設業
- 3. 不動産賃貸業
- 4. 農業

法人・個人を選択して下さい

- 1. 法人
- 2. 個人

電子帳簿保存法への対応

- 1. 対応する
- 2. 対応しない

[F9] 次画面 [F12] 前画面

「対応する」を選択した場合は、各画面でのデータ更新時に更新履歴をとります。
一度登録すると変更することができませんので、慎重に選択してください。

13. 新年度作成

[F1]設定画面の新規事業所作成画面で新しく事業所を作成するとき、業種等の選択画面に新しく電子帳簿保存法への対応区分を追加しました。

新年度作成

000005 メディアウェア 会計期間 令和 06/01/01 ~ 令和 06/12/31

旧年度のデータをどうしますか？ ☐ 1. そのまま残す 2. 消去する 3. 保存する

新年度の西暦/和暦 ☐ 1. 和暦 2. 西暦

固定資産マスタの連番整理 ☐ 1. 整理する 2. 整理しない

新年度の電子帳簿保存法対応 ☒ 1. 対応する 2. 対応しない

旧年度のデータは、まだ保存されていません

損 益 処 分	当期損益				
借方科目名	借方科目コード	金 額	貸方科目コード	貸方科目名	

説明 [F1] 損益処分の入力完了したら、[F6]を押して下さい。 年度更新開始 [F6] 終了 [F12]

「対応する」を選択した場合は、新年度作成後の各画面でのデータ更新時に更新履歴をとります。新年度作成後に変更することができませんので、慎重に選択してください。

14. 履歴表示画面

電子帳簿保存法対応区分を「対応する」に設定しているとき、下記の画面でデータの更新履歴を確認することができます。

※Ver11.0.3 にバージョンアップ後に作成したデータから履歴表示が可能です。

履歴を確認できる画面

1. 科目マスタ変更履歴

● 科目台帳



科目台帳画面のスクリーンショット。画面の上部には「テスト5」というタブがあり、その下に「主科目」100、「補助」000、「科目名」現金5、「略称」現金と入力されている。右側には「摘要」欄があり、1行目が「現金引出」で、2行目が空白である。画面の下部には「税制変更1」「税制変更2」「税制変更3」の3つのセクションがあり、それぞれ「課税日付」が設定されている。画面の最下部には「履歴」ボタンが赤枠で囲まれている。

摘要			
1	現金引出		
2			
3			
4			

[F11]履歴ボタンを押下します。

〔F 1 1〕履歴をクリックすると、電子帳簿保存法区分を「対応する」にしているときのみ履歴画面を表示します。

〔PF9:検索実行〕ボタンを押すとデータの変更履歴が表示されます。特定条件の履歴を見たい場合は、条件を指定します。〔PF10:中断〕ボタンを押すと検索を中止します。画面を閉じる場合は、〔PF12:終了〕ボタンか右上の×ボタンをクリックします。

科目変更履歴

科目指定 指定無し PF3:科目検索

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (000201/000201)

作区	コード	版No	科目名	略称	外部	補助科目	貸借	部門	表示
作成	100	1	現金	現金	100	補助なし	借	無	入金
修正		2	現金5	現金	100	補助なし	借	無	入金
修正		3	現金	現金	100	補助なし	借	無	入金
作成	101	1	小口現金	小口現金	101	補助なし	借	無	入金
修正		2	小口現金	小口現金	101	補助なし	借	無	入金
作成	102	1	当座預金	当座預金	102	補助なし	借	無	入金
修正		2	当座預金主	当座預金	102	補助なし	借	無	入金
修正		3	当座預金主	当座預金	102	補助あり	借	無	入金
修正		4	当座預金	当座預金	102	補助あり	借	無	入金
修正	102-001	1	当座預金主	当座 1	102	補助科目	借	無	入金

PF12:終了

科目開始残高

開始残高

5 テスト5 6年 1月 1日 ~ 6年12月31日

	主コード	補コード	科目名	略称	借方	貸方
1	100		現金	現金		
2	101		小口現金	小口現金	1,000,000	
3	102		当座預金主	当座預金		
4	102	1	当座預金1	当座1		
5	103		普通預金	普通預金		
6	104		定期預金	定期預金		
7	105		積立預金1	積立預金		
8	106		預金	預金		
9	107		預金	預金		
10	108		受取手形	受取手形		
11	109		売掛金	売掛金		
12	110		商品	商品		
13	111		製品	製品		
14	112		原材料	原材料		
15	113		仕掛品	仕掛品		
16	114		貯蔵品	貯蔵品		
17	120		前渡金	前渡金		
合計					1,000,000	0
貸借差額						1,000,000

説明 補助作成 補助削除 科目台帳 印刷 F6 項目消去 △ ▽ F10 履歴 終了

科目変更履歴

科目指定 0 指定無し PF3:科目検索

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (000201/000201)

作区	コード	版No	科目名	略称	外部	補助科目	貸借	部門	表示
作成	100	1	現金	現金	100	補助なし	借	無	入金付
修正		2	現金5	現金	100	補助なし	借	無	入金付
修正		3	現金	現金	100	補助なし	借	無	入金付
作成	101	1	小口現金	小口現金	101	補助なし	借	無	入金付
修正		2	小口現金	小口現金	101	補助なし	借	無	入金付
作成	102	1	当座預金	当座預金	102	補助なし	借	無	入金付
修正		2	当座預金主	当座預金	102	補助なし	借	無	入金付
修正		3	当座預金主	当座預金	102	補助あり	借	無	入金付
修正		4	当座預金	当座預金	102	補助あり	借	無	入金付
修正	102-001	1	当座預金主	当座1	102	補助科目	借	無	入金付

PF12:終了

● 外部コード保守（外部コード入力・保守）

科目外部コード入力・保守

5 メディアウェア

業種区分 ☐ 1:一般 ☐ 2:建設業 ☐ 3:不動産・賃貸業 ☐ 4:農業 ☐ 5:対象事業所

	外部コード	科目コード	科目名	略称	主科目
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

説明 印刷 取込 F 4 F 5 F 6 F 7 △ ▽ **履歴** 登録 終了

[PF10]履歴ボタンを押下します。

科目変更履歴

科目指定 指定無し PF3:科目検索

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (000201/000201)

作区	コード	版No	科目名	略称	外部	補助科目	貸借	部門	表示
作成	100	1	現金	現金	100	補助なし	借	無	入金付
修正		2	現金5	現金	100	補助なし	借	無	入金付
修正		3	現金	現金	100	補助なし	借	無	入金付
作成	101	1	小口現金	小口現金	101	補助なし	借	無	入金付
修正		2	小口現金	小口現金	101	補助なし	借	無	入金付
作成	102	1	当座預金	当座預金	102	補助なし	借	無	入金付
修正		2	当座預金主	当座預金	102	補助なし	借	無	入金付
修正		3	当座預金主	当座預金	102	補助あり	借	無	入金付
修正		4	当座預金	当座預金	102	補助あり	借	無	入金付
修正	102-001	1	当座預金主	当座 1	102	補助科目	借	無	入金付

PF12:終了

2. 固定資産マスタ変更履歴

● 固定資産テーブル保守

固定資産テーブル保守

000005 メディアウェア

処理区分 ☐ (1:作成、2:修正、3:削除)

選 択 ☒ 1 (1:ユーザーファイル、2:モデルファイル)

名 称

科目コード

名 称 残存割合率 %

償却限度率 % 最大残存価額 (0の時無効)

説 明 登 録 PF3 新償却率 PF5 PF6 PF7 PF8 PF9 PF10 履歴 終 了

固定資産テーブル履歴照会

コード 0 ~ 999 版No 0000 ~ 9999

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (00000000009/00000000009)

作区	コード	版No	種類	償限	残割	残存価額	入力者
作成	200	1	建 物	005	010	0	管理者
作成	201	1	建物付属設備	005	010	0	管理者
作成	202	1	構築物	005	010	0	管理者
作成	203	1	機械装置	005	010	0	管理者
作成	204	1	車両運搬具	005	010	0	管理者
作成	205	1	工具・器具	005	010	0	管理者
作成	206	1	什器・備品	005	010	0	管理者
作成	250	1	創 業 費	000	000	0	管理者
作成	280	1	乳用牛	005	020	100,000	管理者

PF12:終了

3. 取引先マスタ変更履歴

- 取引先保守

取引先マスタ保守

5 メディアウェア 会計期間 06/01/01 ~ 06/12/31

取引先コード

取引先名

取引先略称

住 所

区 分

インボイス登録番号

登録

入力完了

説明 PF2 修正 削除 PF5 印刷 PF7 PF8 PF9 PF10 履歴 終了

取引先マスタ履歴照会

コード 000 ~ 999 版No 0000 ~ 9999

取引先名

区分

インボイス番号

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (0000000005/0000000005)

作区	コード	版No	会社名	会社略称
作成	1	1	テスト 1	テスト 1
作成	2	1	メディアウェア	メディアウェア
作成	3	1	MW運送	MW運送
修正		2	メディア運送	メディア運送

PF12:終了

- 入力者保守

入力者マスタ履歴照会

ID ~ 版No 0000 ~ 9999

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (0000000003/0000000003)

作区	ID	版No	名前	パス有無	
作成	001	1	管理者	なし	
作成	2	1	山田太郎	なし	
修正		2	山田次郎	なし	

PF12:終了

5. 元帳データ変更履歴

● 単行仕訳

単行仕訳

5 メディアウェア 会計期間 06/01/01 ~ 06/12/31

40	06/02/09	100		1,100	501			
41	06/02/10	100		2,200	501			
41	06/02/10	100		2,200	501			
42	06/02/11	100		1,100	501	修正		

情報

税込入力
仕訳入力範囲
06/01/01 ~ 07/06/30

確認モード する
作成件数
修正件数
削除件数

番号	日付	借方	補助	金額	貸方	補助	摘要No	摘要内容
43								
作成	借方取引先							
	借方消費税							
	貸方取引先							
	貸方消費税							
	借方科目名				貸方科目名			

付箋 ☐ メモ

入力完了

説明 辞書呼出 修正 削除 固定 現金入金 現金出金 振替伝票 元帳 試算表 履歴 終了

仕訳変更履歴

日付範囲 0 ~ 99/99/99 仕訳番号範囲 1 ~ 99999

科目指定 指定無し PF3:科目検索

金額範囲 0 ~ 9,999,999,999

取引先指定 指定なし PF4:取引先検索

摘要

付箋 ☒ 有り指定 ☒ 無し指定 付箋メモ 指定無し

PF9:検索実行 PF10:中止 検索終了 (00000146/00000147)

作区	仕訳No	版No	日付	借方	借方科目名	借課区	借税区	借方取
作成	1	1	0006/01/01	100	現金			
削除		2	0006/01/01	100	現金			
作成	2	1	0006/01/01	100	現金			
作成		1	0006/01/01	501	売上	課税	10%	
作成	3	1	0006/01/02	100	現金			
作成		1	0006/01/02	501	売上	課税	10%	
作成	4	1	0006/01/03	602	商品仕入	課税	10%	
作成		1	0006/01/03	127	仮払消費税	課税	10%	
作成	5	1	0006/01/04	100	現金			
作成		1	0006/01/04	999	諸			

PF12:終了

● 振替伝票

振替伝票

5 メディアウェア

会計期間 06/01/01 ~ 06/12/31

作成 伝票番号 43 日付 付箋 メモ

税込入力

仕訳入力範囲 06/01/01 ~ 07/06/30

行	借方金額	税	税区	コード	借方科目	摘要	コード	貸方科目	税	税区	貸方金額
1											
2											
3											
4											
5											
借方合計								貸方合計			

説明 辞書呼出 修正 削除 PF5 PF6 PF7 単行仕訳 元帳 試算表 履歴 終了

仕訳変更履歴

日付範囲 0 ~ 99/99/99 仕訳番号範囲 1 ~ 99999

科目指定 指定無し PF3:科目検索

金額範囲 0 ~ 9,999,999,999

取引先指定 指定なし PF4:取引先検索

摘要

付箋 ☒ 有り指定 ☒ 無し指定 付箋メモ 指定無し

PF9:検索実行 PF10:中止 検索終了 (00000146/00000147)

作区	仕訳No	版No	日付	借方	借方科目名	借課区	借税区	借方取
作成	1	1	0006/01/01	100	現金			
削除	2	1	0006/01/01	100	現金			
作成	2	1	0006/01/01	100	現金			
作成	1	1	0006/01/01	501	売上	課税	10%	
作成	3	1	0006/01/02	100	現金			
作成	1	1	0006/01/02	501	売上	課税	10%	
作成	4	1	0006/01/03	602	商品仕入	課税	10%	
作成	1	1	0006/01/03	127	仮払消費税	課税	10%	
作成	5	1	0006/01/04	100	現金			
作成	1	1	0006/01/04	999	諸			

PF12:終了

● 現金出納帳

現金出納帳

5 メディアウェア 会計期間 06/01/01 ~ 06/12/31 入出金順序 同一日付

科目コード 100 101 現金 現金

日付	コード	100	現金	税	税区	入金	出金	残高
1		101	小口現金					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								
61								
62								
63								
64								
65								
66								
67								
68								
69								
70								
71								
72								
73								
74								
75								
76								
77								
78								
79								
80								
81								
82								
83								
84								
85								
86								
87								
88								
89								
90								
91								
92								
93								
94								
95								
96								
97								
98								
99								
100								

最終行

説明 F2 削除 F4 科目検索 摘要検索 F7 項目消去 △ ▽ 履歴 終了

仕訳変更履歴

日付範囲 0 ~ 99/99/99 仕訳番号範囲 1 ~ 99999

科目指定 指定無し PF3:科目検索

金額範囲 0 ~ 9,999,999,999

取引先指定 指定なし PF4:取引先検索

摘要

付箋 ☒ 有り指定 ☒ 無し指定 付箋メモ 指定無し

PF9:検索実行 PF10:中止 検索終了 (00000146/00000147)

作区	仕訳No	版No	日付	借方	借方科目名	借課区	借税区	借方取
作成	1	1	0006/01/01	100	現金			
削除	2	2	0006/01/01	100	現金			
作成	2	1	0006/01/01	100	現金			
作成		1	0006/01/01	501	売上	課税	10%	
作成	3	1	0006/01/02	100	現金			
作成		1	0006/01/02	501	売上	課税	10%	
作成	4	1	0006/01/03	602	商品仕入	課税	10%	
作成		1	0006/01/03	127	仮払消費税	課税	10%	
作成	5	1	0006/01/04	100	現金			
作成		1	0006/01/04	999	諸口			

PF12:終了

● 預金通帳

預金通帳

5 メディアウェア 会計期間 06/01/01 ~ 06/12/31 入出金順序 同一日付

科目コード 102 当座預金 103 普通預金 104 定期預金 105 積立預金1 106 預金 107 預金

日付	コード	税	税区	出金	入金	残高
1						
2						
3						
4						
5						
6						

最終行

説明 F2 削除 F4 科目検索 摘要検索 F7 項目消去 △ ▽ 履歴 終了

仕訳変更履歴

日付範囲 0 ~ 99/99/99 仕訳番号範囲 1 ~ 99999

科目指定 指定無し PF3:科目検索

金額範囲 0 ~ 9,999,999,999

取引先指定 指定なし PF4:取引先検索

摘要

付箋 ☒ 有り指定 ☒ 無し指定 付箋メモ 指定無し

PF9:検索実行 PF10:中止 検索終了 (00000146/00000147)

作区	仕訳No	版No	日付	借方	借方科目名	借課区	借税区	借方取
作成	1	1	0006/01/01	100	現金			
削除	2	2	0006/01/01	100	現金			
作成	2	1	0006/01/01	100	現金			
作成		1	0006/01/01	501	売上	課税	10%	
作成	3	1	0006/01/02	100	現金			
作成		1	0006/01/02	501	売上	課税	10%	
作成	4	1	0006/01/03	602	商品仕入	課税	10%	
作成		1	0006/01/03	127	仮払消費税	課税	10%	
作成	5	1	0006/01/04	100	現金			
作成		1	0006/01/04	999	諸口			

PF12:終了

7. 固定資産（乳用牛）データ・乳用牛基本情報データ変更履歴

● 減価償却乳用牛対応

< 減価償却・乳用牛対応 > 乳用牛育成費・売却計算入力

000005

メディアウェア

会計期間

6年1月1日 ~ 6年12月31日

処理区分

☐

1. 育成費用入力

2. 償却資産計上

3. 売却入力

4. 月額飼料費一括変更

5. 乳用牛基本設定

6. 乳用牛日付項目年号一括更新

7. 乳用牛償却変更履歴

8. 乳用牛基本情報変更履歴

9. 終了

説明

PF2

PF3

PF4

PF5

PF6

PF7

PF8

PF9

PF10

PF11

終了

処理区分に7を入力してEnterキーを押下します。

[illegible]

固定資産（乳用牛）データの変更履歴画面が開きます。

< 減価償却・乳用牛対応 > 乳用牛育成費・売却計算入力

000005 メディアウェア 会計期間 6年1月1日 ~ 6年12月31日

処理区分 ☐ 1. 育成費用入力
 2. 償却資産計上
 3. 売却入力
 4. 月額飼料費一括変更
 5. 乳用牛基本設定
 6. 乳用牛日付項目年号一括更新
 7. 乳用牛償却変更履歴
 8. 乳用牛基本情報変更履歴
 9. 終了

説明 PF2 PF3 PF4 PF5 PF6 PF7 PF8 PF9 PF10 PF11 終了

処理区分に8を入力して Enter キーを押下します。

固定資産（乳用牛）基本情報変更履歴

PF9:検索実行 PF10:中断 検索終了 (000004/000005)

作区	版No	生れ落ち価格	本年度中月額飼育料	来年度月額飼育料	資産番
作成	0001	300,000	150,000	150,000	02
修正	0002	300,000	150,000	150,000	02
修正	0003	300,000	150,000	150,000	02
修正	0004	300,000	150,000	150,000	02

PF12:終了

乳用牛基本情報データの変更履歴画面が開きます。

15. 証憑保存

請求書等の証憑ファイルを DVD-R や Blu-ray Disc-R などに保存する機能です。処理を行う前に、あらかじめ DVD-R 等をドライブに入れてください。[F4]データの「⑩証憑保存」ボタンをクリックして証憑管理プログラムを起動します。

データ処理 Ver 11.0.3

設定(1) 日常処理(2) 決算処理(3) データ管理(4) ヘルプ(H) 終了(X)

000005 | メディアウェア | インボイス対応 | 現在の入力者: 管理者

① 事業所選択削除 ② 事業所登録 ③ 事業所保存 ⑧ 残高再集計

④ 本支店合算 ⑤ 会計リンク ⑩ 証憑保存

[F1] 設定 [F2] 日常 [F3] 決算 [F4] データ 処理番号

[F12] 終了



証憑管理

証憑登録
証憑照会
証憑変更履歴

取引日付 | 日付の選択 | [F5]

取引金額

証憑ファイル | F2:選択

保存ドライブ | DVD+-RW GU90N (D:) |

取引先コード | 取引先名

取引先コード	取引先名	選択状態
1	メディアウェア	<input type="checkbox"/>
2	メディア運送	<input type="checkbox"/>

証憑区分名	選択状態
請求書	<input type="checkbox"/>
仕入伝票	<input type="checkbox"/>
見積書	<input type="checkbox"/>
発注書	<input type="checkbox"/>
納品書	<input type="checkbox"/>

F1:登録 F3:追加

証憑登録

- ① 登録する証憑の取引日付、取引金額を入力します。

証憑

取引日付 2024/02/19

取引金額 300,000

証憑ファイル

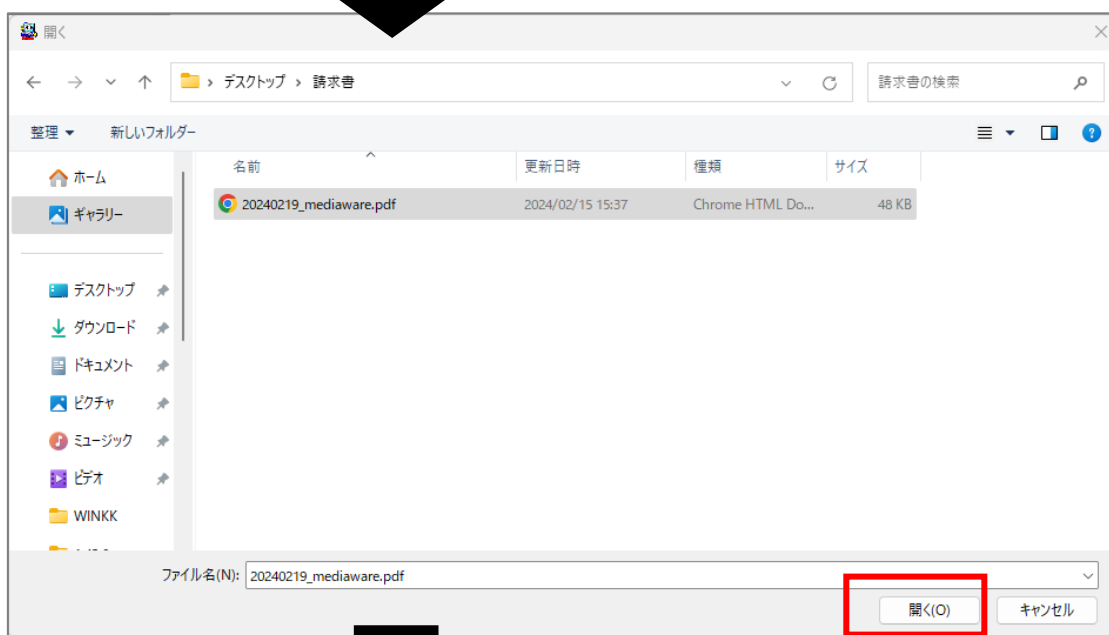
F2:選択

- ② 「F2:選択」ボタンを押下します。

ファイルの選択ウィンドウが開くので、登録する証憑ファイルを選択してダブルクリックするか、右下の開くボタンをクリックします。

証憑ファイル

F2:選択



証憑ファイル 20240219_mediaware.pdf

F2:選択

- ③ 保存ドライブを指定します。1つしか表示されない場合はそのまま問題ありませんが、複数表示される場合は、DVD-R 等を入れているドライブを選択してください。

証憑ファイル 20240219_mediaware.pdf F2:選択

保存ドライブ DVD+-RW GU90N (D:) ▼

DVD+-RW GU90N (D:)

- ④ 該当する取引先のチェックボックスをクリックして選択状態にします。
取引先コードまたは取引先名を入力することで、表示される取引先を絞ることもできます。

取引先コード 取引先名

取引先コード	取引先名	選択状態
1	メディアウェア	<input checked="" type="checkbox"/>
2	メディア運送	<input type="checkbox"/>

- ⑤ 保存する証憑ファイルの区分のチェックボックスをクリックして選択状態にします。新しく区分を追加したい場合は、「F3:追加」ボタンをクリックして行を追加し、証憑区分名を入力します。初期表示されている証憑区分名も任意に変更が可能です。

証憑区分名	選択状態
請求書	<input checked="" type="checkbox"/>
仕入伝票	<input type="checkbox"/>
見積書	<input type="checkbox"/>
発注書	<input type="checkbox"/>
納品書	<input type="checkbox"/>

F3:追加

- ⑥ 全ての条件を設定したら「F1:登録」ボタンを押下します。確認画面が表示されるので、「はい」をクリックして保存します。

どの事業所のデータを書き込んだディスクなのか、識別できるように管理してください。

証憑登録

取引日付 2024/02/19 15

取引金額 300,000

証憑ファイル 20240219_mediaware.pdf F2:選択

保存ドライブ DVD+-RW GU90N (D:)

登録

登録してもよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

F1:登録

F3:追加

証憑照会

- ① 取引日付、取引金額、取引先などの条件を指定して「F9:検索」ボタンを押下すると、条件に当てはまる証憑ファイルの一覧が表示されます。すべての証憑ファイルを表示したい場合は、条件に何も入力せずに検索ボタンを押下します。

証憑照会

登録番号 ~

取引日付 日付の選択 15 ~ 日付の選択 15

金額 ~

取引先CD ~

取引先名

F9:検索

登録番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額
1	発注書	2024/02/14	2	メディア運送	4,000
2	納品書	2024/02/14	1	メディアウェア株式会社	3,000
3	請求書	2024/02/08	2	メディア運送	10,000
4	請求書	2024/02/15	1	メディアウェア株式会社	1,000
5	見積書	2024/02/15	1	メディアウェア株式会社	1,000
6	納品書	2024/02/06	2	メディア運送	3,000
7	請求書	2024/02/19	1	メディアウェア株式会社	300,000

- ② 該当の証憑ファイルの行をダブルクリックすると、登録情報画面に移動します。修正したい内容がある場合は該当の箇所を変更して「F1:登録」ボタンを押下します。

5	見積書	2024/02/15	1	メディアウェア株式会社	1,000
6	納品書	2024/02/06	2	メディア運送	3,000
7	請求書	2024/02/19	1	メディアウェア株式会社	300,000



証憑管理

証憑登録
証憑照会
証憑変更履歴

取引日付 2024/02/19 [19]

取引金額 300,000

保存ドライブ DVD+-RW GU90N (D:) F2:証憑表示

証憑登録

取引先コード 取引先名

取引先コード	取引先名	選択状態
1	メディアウェア	<input checked="" type="checkbox"/>
2	メディア運送	<input type="checkbox"/>

証憑区分名	選択状態
請求書	<input checked="" type="checkbox"/>
仕入伝票	<input type="checkbox"/>
見積書	<input type="checkbox"/>
発注書	<input type="checkbox"/>
納品書	<input type="checkbox"/>
請求書MW	<input type="checkbox"/>

F1:登録 F3:追加

- ③ 「F2:証憑表示」ボタンを押下すると、証憑ファイルを開覧することができます。

取引金額 300,000

保存ドライブ DVD+-RW GU90N (D:) F2:証憑表示

証憑変更履歴照会

- ① 取引日付、金額、取引先などを入力して[F9:検索]ボタンを押下すると、入力した内容に該当する履歴を一覧で表示します。すべての履歴を一覧で表示したい場合は、条件に何も入力せずに[F9:検索]ボタンを押下します。登録内容のほか、登録者、登録日時などを照会できます。

証憑管理

証憑登録
証憑照会
証憑変更履歴

証憑変更履歴照会

登録番号 1 ~ 7

版No ~

取引日付 日付の選択 15 ~ 日付の選択 15

金額 ~

取引先CD ~

取引先名 メディアウェア

F9:検索

登録番号	版No	区分	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額
7	1	作成	請求書	2024/02/19	1	メディアウェア株式会社	30
5	1	作成	見積書	2024/02/15	1	メディアウェア株式会社	
4	1	作成	請求書	2024/02/15	1	メディアウェア株式会社	
2	1	作成	納品書	2024/02/14	1	メディアウェア株式会社	
1	1	作成	発注書	2024/02/14	1	メディアウェア株式会社	

※証憑保存を終了する場合は、画面右上の×ボタンをクリックします。

16. 証憑連携

DVD-R や Blu-ray Disc-R などに保存した証憑を仕訳と連携する機能です。

電帳法対応済みの事業所の単行仕訳画面及び振替伝票画面で利用可能です。

※現金出納帳画面及び預金通帳画面では利用できません。

※あらかじめ対応する年度・事業所の証憑を保存した DVD をパソコンにセットしておいてください。

① 証憑ボタンをクリックします。

○単行仕訳画面

番号	日付	借方	補助	金額	貸方	補助	摘要No	摘要内容
5	06/03/01	602		110,000	100			
作成	借方取引先		1	10,000	メディア商社			100%
	借方消費税	127		10,000	602		4320	10% 仕入 課税
	貸方取引先		0					
	貸方消費税							
	借方科目名	商品仕入		現金	貸方科目名	付箋	メモ	証憑 なし
	110,000				-109,700			入力完了
説明	PF2	PF3	PF4	取引先	PF6	PF7	PF8	PF9
								PF10
								履歴
								終了

○振替伝票画面

行	借方金額	税	税区	コード	借方科目	摘要	コード	貸方科目	税	税区	貸方金額
1	33,000			100	現金		602	商品仕入	課		110,000
									内	10%	10,000
							1	メディア商社	適格	100%	10,000

② 連携したい証憑の行をダブルクリックすると、選択済みの証憑一覧に移動します。

複数の証憑を選択することも可能です。

「表示」ボタンをクリックすると、証憑ファイルを確認することができます。

特定条件で絞りたい場合は、画面上部の各条件を入力して Enter キーを押します。

証憑連携

登録番号 ~

取引日付 日付の選択 ~ 日付の選択

金額 ~

取引先CD ~

取引先名

保存ドライブ VMware SATA CD01(D:) ▼

登録番号	仕訳番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額	
1		領収書	2024/03/13	1	メディア商社	110,000	表示
2		仕入伝票	2024/03/08	2	MW商店	3,000	表示
3		領収書	2024/01/08	1	メディア商社	11,000	表示
4		領収書	2024/03/14	1	メディア商社	23,000	表示
5		仕入伝票	2024/03/01	1	メディア商社	110,000	表示

選択済みの証憑一覧

登録番号	仕訳番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額	
5		仕入伝票	2024/03/01	1	メディア商社	110,000	削除

F1:選択 Esc:終了

③ 連携する証憑を選択したら、「F1:選択」ボタンを押下します。

登録番号	仕訳番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額	
5		仕入伝票	2024/03/01	1	メディア商社	110,000	削除

F1:選択 Esc:終了

- ④ 証憑区分が「あり」に変わります。通常通り仕訳を登録して、完了します。

日付	借方	補助	金額	貸方	補助	摘要No	摘要内容
1	602		110,000	100			
取引先		1	10,000	メディア商社			100%
消費税	127		10,000	602	4320	10%	仕入 課税
取引先							
消費税							
科目名	商品仕入	現金	貸方科目名	付箋	メモ	証憑	あり
							入力完了

- ⑤ 連携を削除する場合は、選択済みの証憑一覧にある証憑の「削除」ボタンをクリックして一覧から「F1:選択」ボタンを押下します。選択済みの証憑がない状態だと、証憑区分が「なし」になりますので、「入力完了」ボタンを押下して仕訳を登録します。

選択済みの証憑一覧						
登録番号	仕訳番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額
5		仕入伝票	2024/03/01	1	メディア商社	110,000
						削除

証憑連携

登録番号

取引日付

金額

取引先CD

取引先名

保存ドライブ

VMware SATA CD01(D:)

登録済みの証憑一覧

登録番号	仕訳番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額	
1		領収書	2024/03/13	1	メディア商社	110,000	表示
2		仕入伝票	2024/03/08	2	MW商店	3,000	表示
3		領収書	2024/01/08	1	メディア商社	11,000	表示
4		発注書	2024/02/14	1	メディア商社	22,000	表示
5		仕入伝票	2024/03/01	1	メディア商社	110,000	表示

選択済みの証憑一覧

登録番号	仕訳番号	証憑種類	取引日付	取CD	取引先名	金額
------	------	------	------	-----	------	----

F1:選択

Esc:終了

貸方消費税	借方科目名	商品仕入	現金	貸方科目名	付箋	メモ	証憑
							なし
							入力完了
説明	PF2	PF3	PF4	PF5	PF6	PF7	PF8
						PF9	PF10
						履歴	終了

17. 履歴 CSV 出力機能

電帳法対応済みの事業所で、元帳等の更新履歴を CSV ファイルに出力する機能です。

- ① 各履歴表示画面で、条件を指定して履歴を表示します。

※履歴表示の詳細は [14.履歴表示画面](#) を参照してください。

仕訳変更履歴

日付範囲: 00/00/00 ~ 99/99/99 仕訳番号範囲: 1 ~ 5

科目指定: 指定無し PF3:科目検索

金額範囲: 0 ~ 9,999,999,999

取引先指定: 指定なし PF4:取引先検索

摘要:

付箋: ☒ 有り指定 ☒ 無し指定 付箋メモ: 指定無し

PF9:検索実行 PF10:中止 検索終了 (00000016/00000017)

作区	仕訳No	版No	日付	借方	借方科目名	借課区	借税区	借方取引
作成	1	1	06/01/01	851	支払利息割引料	非課税		
作成	2	1	06/01/02	852	利子割引料 (作成)			
作成	3	1	06/01/03	602	商 品 仕 入	課税	1 0 %	
作成		1	06/01/03	127	仮 払 消 費 税	課税	1 0 %	
修正		2	06/01/03	602	商 品 仕 入	課税	1 0 %	
修正		2	06/01/03	127	仮 払 消 費 税	課税	1 0 %	
修正		3	06/01/03	602	商 品 仕 入	課税	1 0 %	
修正		3	06/01/03	127	仮 払 消 費 税	課税	1 0 %	
削除		4	06/01/03	602	商 品 仕 入	課税	1 0 %	
削除		4	06/01/03	127	仮 払 消 費 税	課税	1 0 %	

PF11:CSV PF12:終了

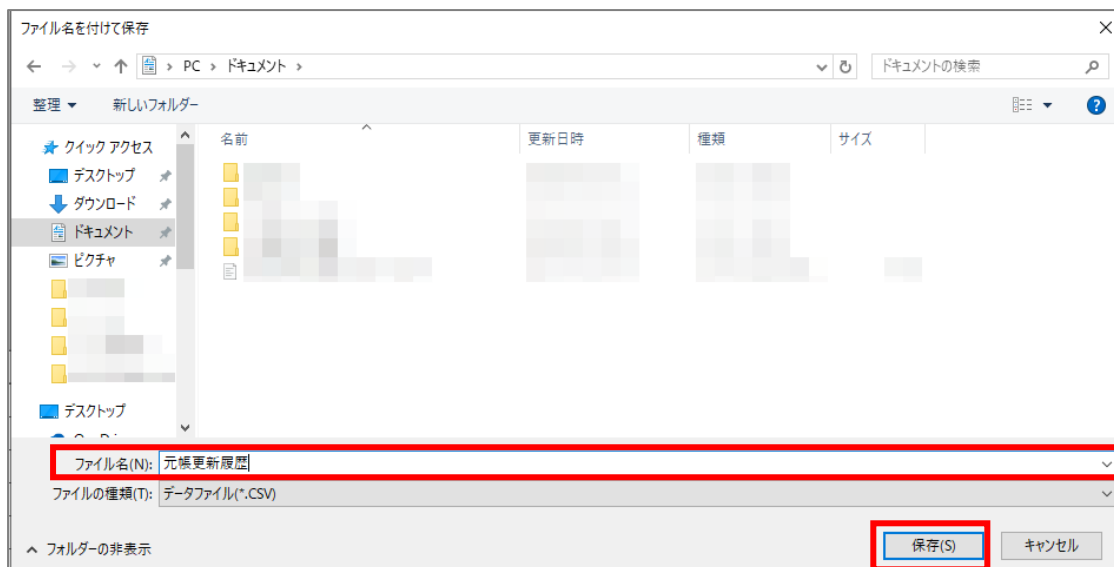
- ② 画面右下の「PF11:CSV」ボタンをクリックします。

削除 4 06/01/03 602 商 品 仕 入 課税 1 0 %

削除 4 06/01/03 127 仮 払 消 費 税 課税 1 0 %

PF11:CSV PF12:終了

- ③ ファイルの保存先とファイル名を指定し、「保存(S)」ボタンを押下して保存を完了します。



以上